



Information

第23回(2021年度)三木淳賞受賞作家新作展 村上 賀子 写真展「Anonymous Danes」を開催

2024年5月15日

株式会社ニコンの子会社、株式会社ニコンイメージングジャパンは、ニコンプラザ東京の写真展会場「ニコンサロン」にて、第23回(2021年度)三木淳賞受賞作家新作展 村上 賀子 写真展「Anonymous Danes」を2024年5月28日(火)より開催いたします。



●作家のコメント

デーン人はヴァイキングとして古代ヨーロッパ史に名を残した北欧民族のひとつだ。デーン人は北欧の神々を信仰する海の民だった。独創的な木造船をつくりあげ、世界の海を股にかけ各地に進出し、やがて故郷の地に国を建てた。その国は《デーン人の土地》と名づけられたという。ヨーロッパ最古の君主制国家として北欧諸国に名を連ねる、現在のデンマークである。現代英語では、デーン人を意味する Danes(デーンズ)はデンマーク人という意味で使用される。

Anonymous Danes(アノニマス デーンズ)は、ろうそくをアトリビュートとしてデンマークの人を撮影するというプロジェクトだ。ろうそくはデンマークの暮らしを象徴する道具だろう。長く暗い冬を快適に過ごすために、デンマークの人々はあかりにこだわる。なかでもろうそくは、“生きているあかり(levende lys)”と呼ばれ、多くの人が日々の暮らしに取り入れている。デンマークでは優れたデザインのランプも数多く生み出されてきたが、それでもろうそくのあかりは格別なのだ。和ろうそくの光が満ちるなか、彼らは一人一人が特別でかけがえのない存在であると同時に、“デンマークの人”というあいまいなイメージの一部でもある。

【プロフィール】

村上 賀子(むらかみ いわうこ)

1986年、宮城県仙台市生まれ。2012年、武蔵野美術大学大学院造形研究科修士課程デザイン専攻写真コース修了。コンセプチュアル・フォトのパイオニアとして知られる写真家・山崎博氏に師事。個人の記憶やアイデンティティーを社会的出来事や生活環境と相関的に捉えながら、可視と不可視のイメージを交錯させる写真プロジェクトを展開。国内外にて作品制作・発表、執筆やウェブプロジェクト、イベントへの参加など、東京を拠点に活動中。

主な個展

2022年 Known Unknown / Gallery TURNAROUND(宮城)

2021年 Known Unknown / ニコンサロン(東京)

2015年 HOME works 2015 / トーキョーワンダーサイト渋谷(東京)

2012年 HOME works 2011 / Gallery NIW(東京)

近年の主なグループ展・受賞・助成など

2023年 EU ジャパンフェスト日本委員会 Passport Program 支援アーティスト

2023年 飯沢耕太郎「完璧な小さな恋人」刊行記念展 / コミュニケーションギャラリーふげん社(東京)

2022年 ニコンサロン年度賞 第23回(2021年度)三木淳賞

2021年 EU ジャパンフェスト日本委員会 #TuneUpforECoC 支援アーティスト

<https://murakamiiwauko.com/>

●第23回(2021年度)三木淳賞受賞作家新作展 村上 賀子「Anonymous Danes」

会場: ニコンサロン

展示期間: 2024年5月28日(火)～6月8日(土)

開館時間: 10時30分～18時30分(日曜日休館)

●「ニコンサロン」について

ニコン創立50周年を記念して1968年1月に銀座三丁目に開設された、写真文化の普及・向上を目的とする写真展示場です。開設記念となる第1回写真展「木村伊兵衛の眼」を開催以来、写真の展示や講演会の開催など、多くの写真家・写真愛好家の方々に写真活動の場を提供してきました。

プロ・アマの壁を取り払い、企業戦略に影響されず、あらゆる分野の優れた作品の展示場として運営してまいります。

この件に関する問い合わせ先

株式会社ニコンイメージングジャパン 広報宣伝部
108-6290 東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティ C 棟

馬橋・若宮・清水
03-6718-3016

株式会社ニコンイメージングジャパン PR 事務局

ビルコム株式会社 担当: 滝沢・弓野・長崎

TEL: 03-5413-2411 / FAX: 03-5413-2412 / Mail: nikon-press@bil.jp
